

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者	
臨床微生物学Ⅱ	2年次	必修	講義	1単位（30時間）	金子 博司 ※	
授 業 概 要						
病原細菌の概要、病原性と同定方法、薬剤感受性試験について学習する。 特殊細菌、真菌、ウイルスの分類、病原性、検査法について学習する。						
到 達 目 標						
<ul style="list-style-type: none"> ・微生物の同定及び薬剤感受性試験の方法、結果の解釈について説明できる。 ・機械、器具、試薬、培地、標準菌株等の細菌学的検査について説明できる。 ・臨床で重要となる細菌、特にグラム陰性菌、その他の特殊細菌について説明できる。 ・代表的な病原真菌とその検査法について説明できる。 ・各ウイルスの基礎的性状を理解し、感染後の症状及び診断方法について説明できる。 						
実務経験のある教員						
金子博司：病院での臨床経験を踏まえ、微生物検査の対象と意義及び各種病原体の特徴について概説する。						
回	学 習 内 容				担当教員	
1	グラム陰性桿菌：エシェリキア属、グラム陰性桿菌：サルモネラ属、シゲラ属				金子 博司 ※	
2	グラム陰性桿菌：クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、他					
3	グラム陰性桿菌：ビブリオ属、エロモナス属					
4	グラム陰性桿菌：シュードモナス属、フランシセラ属、百日咳菌、ブルセラ属					
5	グラム陰性桿菌：カンピロバクター属、ヘリコバクター属					
6	無芽胞桿菌：コリネバクテリウム属、リステリア属					
7	嫌気性菌：バクテロイデス、クロストリジウム、バシラス属					
8	抗酸性菌：マイコバクテリウム属、ノカルジア属、放線菌属-1					
9	抗酸性菌：マイコバクテリウム属、ノカルジア属、放線菌属-2					
10	スピロヘータ科、レプトスピラ科					
11	リケッチア、クラミジア、マイコプラズマ					
12	真菌学：分類、形態、病原性、アレルギー、接合菌類、子嚢菌、不完全菌類					
13	真菌検査法：同定方法と薬剤感受性試験					
14	ウイルス総論：構造と形態、増殖、伝播様式、ウイルス検査法					北里 英郎 〃
15	DNAウイルス、RNAウイルス					
学 習 方 法						
教科書と参考書を中心に講義する。微生物は染色像など画像を多用する科目のため、必要な情報はスライドで提示する。						
評 価 方 法						
<ul style="list-style-type: none"> ・月曜試験を実施する。 ・定期試験（70%）及び月曜試験（30%）により評価する。 ・再試験は月曜試験の内容を合わせて出題し、これを評価する。 						
先 修 科 目						
微生物学						
教科書、参考書						
[教科書] 最新臨床検査学講座 臨床微生物学 松本 哲哉 他 医歯薬出版 [参考書] 病気がみえる vol.6 免疫・膠原病・感染症 MEDIC MEDIA						